

メーカー販売ご担当者様

中国向け越境クロスド EC のご提案

保税區制度を活用した全品買取り方式です

コロナ禍に揺れる日本の製造業界ですが、以前より問題になっております国内の消費低迷に対し、体力のある企業は海外に販路を求め展開しておりますが、採算性で問題も多いようです。

私どもからのご提案は、中国で独自に運営されている中小のインターネット通販サイト(約3,000社、総登録数:数10万名)に、隠れた日本の銘品として紹介。事前に注文及び、決済を受け、御社にロット発注と同時に振込みさせていただく方式です。

輸出に必要な製品審査の申請や登録、通関手続き、船便手配等は弊社で執り行います。御社は製品を大阪港倉庫まで納品いただくだけです。従来の国内取引きと変わりません。

背景として2016年、中国団体客による「爆買い」持ち込み対策として、新越境 EC 制度「保税區モデル」が導入されて、ネット販売者多数がそれぞれ困う富裕登録者に大手 EC サイト(アリババが有名)では案内されていない銘品を競って紹介していく商流が形成されてきました。いわゆる「ソーシャルコマース」の台頭です。ポイントは銘品の仕入れです。

中国14億人市場での販路開拓をお手伝いさせていただきます。

[状況]

中国ではネット販売者が独自に情報を発信して富裕購買者を集める、SNS(ソーシャルネットワークサービス)型ネット販売、「ソーシャルコマース」が次世代型として急成長しています。

いわゆる「信用できる販売者からの、まだ中国で出回っていない銘品情報」による口コミ商法です。

彼らを、インフルエンサー(一般的な情報発信者)、KOL(キー・オピニオン・リーダー、専門的なジャンルの情報発信者)と呼びます。

[対象製品]

一般食品飲料、化粧品、医療介護雑貨、婦人衣料雑貨など。

[取引の流れ]

①中国側貿易会社(インフルエンサー)へ製品の紹介(サンプリング)&製品成分(産地)審査の申請(政府)。その際、製品ロットと売価を提示していただきます。※審査結果で販売不可の場合も有り。

②各サイトで製品を案内して受注を開始します。メーカー様の希望ロットに達した段階で、弊社よりオーダーを入れます。

③メーカー様は、荷積倉庫(大阪港)への納期を回答いただきます。

④数日以内に全額、メーカー様へ払い込みします。それから製品化を開始いただきます。

⑤大阪港から中国保税區(天津)に船便で出荷(約2週間)。配送センターから個別梱包し、購買者へ直送します。

[実例]

「プレミアムシャンプー」や「婦人向けタイツ」、ベビー用品、健康食品など。

[課題]

製品をインフルエンサー(約3,000社)に送付することは現実的では無いので、有力者には送るにしても実際は現地(上海とか)でのクローズド商談会に持ち込みます。今年は11月に開催。ここで、中国で知名度の無い製品をネット販売者に理解、評価してもらう為の資料(中国語文献・動画)や試飲品提供などが必要になります。場合により先の話しですが、サイト出品用の画面デザインデータの代行作成サービスも販促要素となります。

[可能性]

- ・既に大手オープンサイトの「T-MALL」や「JD.com」に出品中のメーカー様も、私どもの富裕層で構成されているクローズドサイトでの販売も銘柄を変えるなどされれば、十分な商機になるのではないのでしょうか？
- ・このインフルエンサーたちとの情報交換を密にし、中国向けPB製品開発も視野に。
- ・今回の新越境EC制度「保税モデル」の発展型として、「無人コンビニエンスストア」も対象となっており、飛躍的な販売量が期待されています。

株式会社クレディブル

担当: 平方(ひらかた) HP 080-3131-0025 hirakata@credible.co.jp

楠本(くすもと) HP 080-1432-1362 kusumoto@credible.co.jp

〒537-0021 大阪市東成区東中本 1-1-10-4F TEL.06-4307-6680 FAX.06-4309-7333

<https://credible.co.jp/>

[余談] 弊社の貿易実績はまだ2年目ですが、今回の中国EC現地総代理店が中国の入管システムを構築しており、弊社は10年来のビジネスパートナーとして事業をサポートしてきました。この入管システムが完成した後も日本製品の調達に尽力しております。尚、このシステム会社代表は30年前に国費留学した中国人で、専攻は奇しくも「醸造学」。。。日本酒、大好きです！



中国への物販お手伝いします！

こんな事でお困りではないですか？！



中国へ物が送れない
EMSで送った商品が返送される



売上代金が日本円にできない



中国人観光客の爆買いが無くなり
在庫をかかえ処理に困っている

この現象は一時的なものではありません

中国における各種規制の「強化」「厳格化」により、日本製品の中国国内への持ち込み、ネット販売、人民元の日本円への交換が制限されました

★当社のビジネスモデルを活用すれば



EMSより**安い送料**で
確実に**商品**がお客様に**届きます**！

→ 物流代行サービス



売上代金を**日本円**に換金できます！

→ 決済代行サービス



関税の減免により**競争力の高い**
価格で中国国内での流通が可能です！

→ 通関代行サービス

しかも

全てのサービスをご利用頂いても、コストアップには繋がりません！

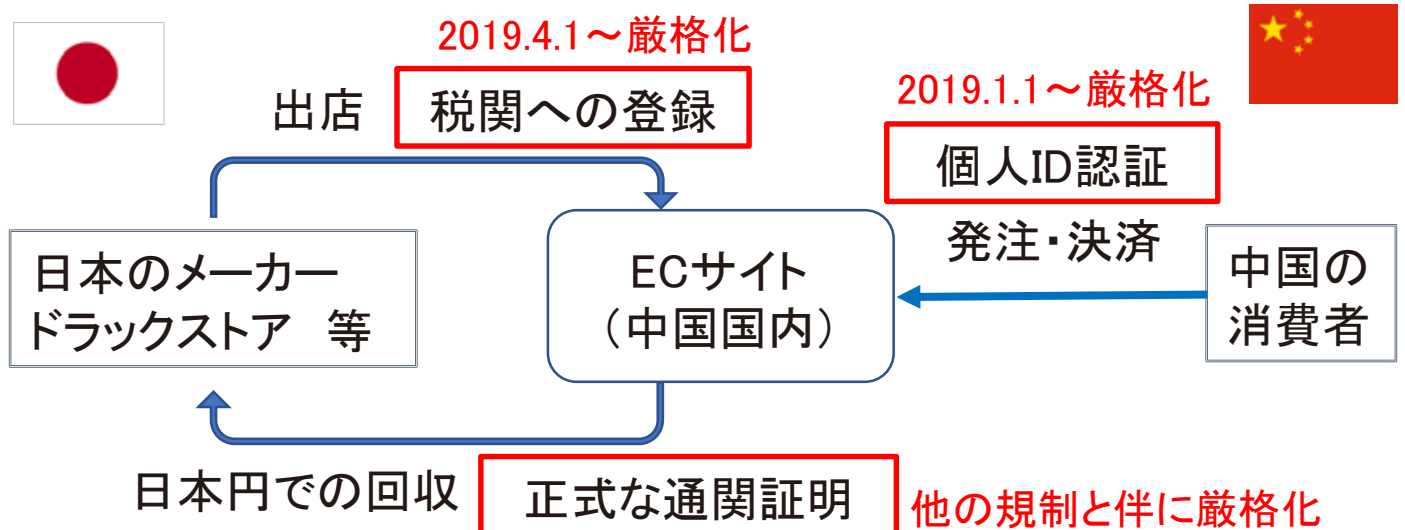
まずはご相談ください！

☆どのような商品ですか？

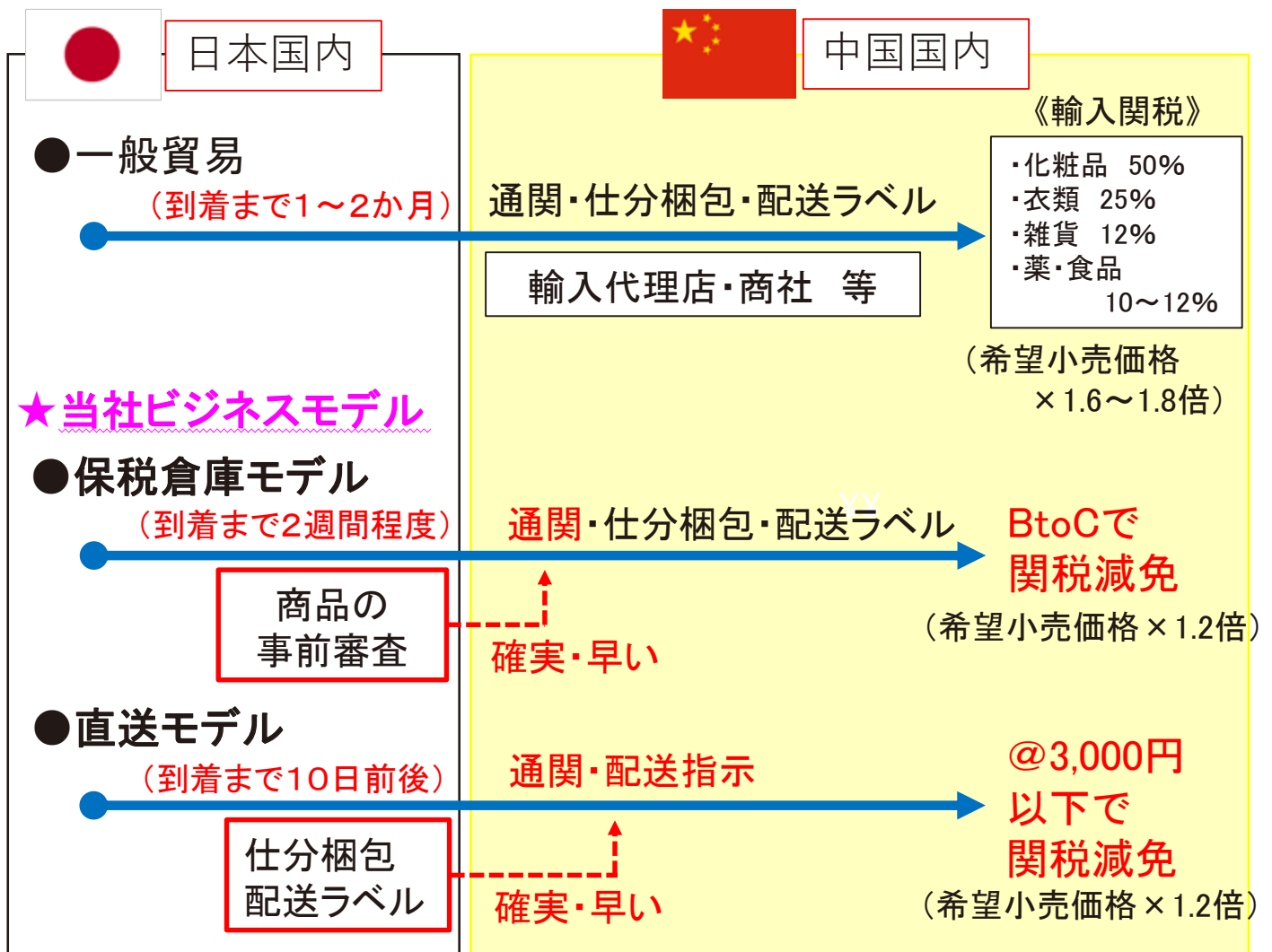
☆どの位の量ですか？

☆1つあたりの単価はどれくらいですか？

(受発注・お金の流れ)



(物の流れ)



ご相談・お問い合わせは
こちらまで！！

株式会社 クレディブル Credible Co.Ltd.
〒537-0021 大阪市東成区東中本1-1-10 4F
Tel: 06-4307-6680 Email: support@credible.co.jp